

政務活動に係る活動報告書

会 派 名	蔵王
活 動 項 目	先進地視察・研修会開催 <u>研修会参加</u> ・その他（ ）
年 月 日	令和2年2月5日～6日
参 加 者 名	佐藤光義 谷江正照 尾形みち子 石山正明
視 察（ 研 修 ） 地	東京都
目 的	決算状況について学ぶため
調査（研修）項目等	講 師：立命館大学政策科学部教授 森 裕之氏 テーマ：歳出および財政収支について
概 要	<p>会派蔵王は、決算状況の「歳出」と「財政収支」をテーマとした研修をしてまいりました。</p> <p>自治体経営において何においても重要なのが一般財源の確保との事で、地域社会の維持再生に向けた幅広い施策に自主的主体的に取り組むために、令和2年度において新たに地域社会再生事業費を4,000億円計上するなどした国の動静を見極めながら地方交付税など歳入の獲得に取り組む事が重要との事でした。</p> <p>歳出においては性質別歳出と目的別歳出、経費においては、義務的経費や投資的経費など、財政収支における歳入歳出において、様々な面を総合的にバランスを取りながら行わないと、帳面上は黒字でもある時急に歳入不足に陥る事例を研修することができ、財政を顧みずゆとりのない状況での投資的経費の比率を増やすことの危険性についても研修することができました。</p> <p>また研修の中で、PFIのおかれている世界的な状況につい</p>

		でも研修することができました。
所	感	<p>本市においても今後、人口減少により財源が減る中、進展する高齢化や上下水道、道路、橋梁等、生活に直結するインフラの老朽化対策や、増えていく空き家等の様々な課題に対して歳出の増高は免れず、議会によるチェック機能の重要性がより一層増していくものと考えます。</p> <p>自治体の財政内容はいくつかの類似団体と比較しないと絶対にわからないとの事で、このような研修を通じ、他の自治体の財政内容について見識を深めることができ大変有益でした。</p> <p>財政は毎年その自治体の議会の議決の積み重ったものであるという言葉は、予算や決算の審議がいかに重要であるか、身の引き締まる思いの研修でありました。</p>